

分野別計画



第3章

分野別計画

1. 施策体系図

基本目標	政策	施策
基本目標1 子どもが幸せに育ち、生きる力をはぐくむまち〔子育て・教育〕 	1-1 安心して子どもを産み、楽しく子育てできるまちをつくる 1-2 知・徳・体のバランスがとれた子どもを育てるまちをつくる 1-3 思いやりの心と夢をもった青少年を育てるまちをつくる	1-1-1 出産や育児に希望が持てる地域社会の確立 1-1-2 仕事と子育ての両立支援 1-2-1 「生きる力」を育む学校づくりの推進 1-2-2 一人ひとりを大切にした教育の推進 1-2-3 充実した学校環境づくりの推進 1-3-1 青少年教育の推進 1-3-2 青少年健全育成事業の推進
基本目標2 いつまでも健康でいきいきと暮らせるまち〔福祉・保健・医療〕 	2-1 高齢者が安心していきいきと暮らせるまちをつくる 2-2 障がい者（児）が自立して暮らせるまちをつくる 2-3 共に支えあい自立して暮らせるまちをつくる 2-4 いつまでも健康に暮らせるまちをつくる	2-1-1 高齢者の生きがいづくりの推進 2-1-2 高齢者の生活支援 2-1-3 介護を受けないための予防の推進 2-1-4 介護サービスの充実 2-2-1 障がい者（児）の自立と生活支援 2-2-2 障がい者（児）の社会参加の促進 2-3-1 地域で支える福祉の充実 2-3-2 生活保護と自立の支援 2-4-1 生涯にわたる健康づくりの推進 2-4-2 病気の予防と早期対策の充実 2-4-3 適正な健康保険事業の推進 2-4-4 地域医療提供体制の充実 2-4-5 市立医療センターの基幹機能の充実
基本目標3 市民が主役となって活躍し、生きがいを持てるまち〔市民参加・文化・スポーツ〕 	3-1 市民と行政が協働し、コミュニティの輪が広がるまちをつくる 3-2 一人ひとりの個性と人権が尊重されるまちをつくる 3-3 だれもが学べ、地域に生かせるまちをつくる 3-4 文化・芸術や郷土の歴史を大切にするまちをつくる 3-5 スポーツ・レクリエーションを楽しめるまちをつくる	3-1-1 市民参加と協働の推進 3-1-2 コミュニティ活動の活性化 3-1-3 国際交流の推進 3-2-1 人権を尊重するまちづくりの推進 3-2-2 男女共同参画の推進 3-3-1 社会教育の充実 3-3-2 生涯学習の振興 3-4-1 文化・芸術の創造と振興 3-4-2 郷土の歴史と文化遺産の保護と活用 3-5-1 スポーツ・レクリエーション活動の推進



基本目標	政策	施策
基本目標4 恵まれた自然の中で 安心安全に 暮らせるまち 〔環境・防災・生活〕 	4-1 環境にやさしいまちをつくる	4-1-1 環境にやさしい持続可能な取組の推進 4-1-2 ごみ減量・リサイクルの推進 4-1-3 身近な環境問題をみんなで考え、行動する取組の推進
	4-2 地域と共に災害に強いまちをつくる	4-2-1 災害に強いまちづくりの推進 4-2-2 消防・救急・救助体制の充実・強化 4-2-3 地域の防災力の確立
	4-3 犯罪や事故のない安全に暮らせるまちをつくる	4-3-1 犯罪抑止のまちづくりの推進 4-3-2 交通安全対策の推進 4-3-3 安全・安心で豊かな消費生活の推進
基本目標5 地域の資源を活かした 魅力あふれるまち 〔観光・産業・経済〕 	5-1 魅力を活かし、人が集まるまちをつくる	5-1-1 魅力ある観光資源の連続性向上と情報発信 5-1-2 中心市街地にふさわしい活気あふれる商店街の形成
	5-2 新たな仕事を生み出し、働きやすいまちをつくる	5-2-1 多様な働き方への支援 5-2-2 新たな地域産業の創出
	5-3 商工業がさかんなまちをつくる	5-3-1 活力ある工業の基盤づくりへの支援と地域産業の魅力発信 5-3-2 身近で楽しめる商業環境の充実
	5-4 安全で、おいしい農産物のあるまちをつくる	5-4-1 農業が継続的に行われる環境整備 5-4-2 魅力ある農産物の生産と消費拡大
基本目標6 人々が集い、 にぎわいのある 快適なまち 〔都市基盤〕 	6-1 鉄道駅を中心とした魅力あるまちをつくる	6-1-1 魅力とにぎわいのある中心市街地の創出 6-1-2 鉄道駅周辺の更新・再生 6-1-3 活力あるまちの創出
	6-2 地域の特色を生かした選ばれるまちをつくる	6-2-1 計画的な土地利用の推進 6-2-2 世代がつながる居住環境の推進
	6-3 公共交通を便利に利用できるまちをつくる	6-3-1 公共交通ネットワークの形成
	6-4 活力ある都市基盤を将来につなげるまちをつくる	6-4-1 円滑に移動できる幹線道路の整備 6-4-2 安心・安全に通行できる生活道路の整備 6-4-3 親しみのある公園の形成と緑化の推進 6-4-4 総合的な治水対策の推進
	6-5 安定した水供給と適切な水処理ができるまちをつくる	6-5-1 安全で安定した水の供給 6-5-2 環境と暮らしを支える公共下水道の充実
基本目標7 市民の期待に応え、 信頼される行政を 推進するまち 〔行財政〕 	7-1 戦略的な行政運営をすすめる	7-1-1 戦略的・計画的な行政運営の推進 7-1-2 ICTの活用による情報化施策の推進 7-1-3 シティセールスの推進と広報の充実
	7-2 安定した財政運営をすすめる	7-2-1 安定した財政運営
	7-3 身近で信頼される市役所づくりをすすめる	7-3-1 窓口サービスの向上 7-3-2 市民ニーズの的確な把握 7-3-3 職員の育成と効果的な組織運営



2. 各施策の内容と読み方

各施策の内容と読み方は、以下のとおりです。

施策 1-3-1

青少年教育の推進

目的

青少年が創造性豊かで、
思いやりのある人間性・社会性を身につけ、自立すること

関連する行政計画

▶ 春日部市子ども・子育て支援事業計画 春日部市生涯学習推進計画

現状と課題

- 青少年期は、学校や家庭、地域社会などにおけるさまざまな人との交流の中で、豊かな人間性や自主性、協調性などを培う重要な時期です。しかし、近年、核家族化の進行や地域社会のつながりの希薄化、価値観の変化など、青少年を取り巻く環境は大きく変化しています。
- 子どもの頃のさまざまな体験が豊富な人ほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力などの資質・能力が高い傾向にあります。しかし、保護者の経済力や意識の差などによって、「体験の格差」が生じています。
- 未来を担う子どもたちを健やかに育むためには、学校・家庭および地域住民等がそれぞれの役割と責任を自覚しつつ、地域全体で子どもたちを育む体制をつくることが重要と考えます。
- 多様な体験・活動を行う機会を増やすとともに、基礎学力を身につける機会を創出することは、「生きる力」を育むためには重要なことと考えます。
- 家庭、学校、地域、青少年団体など、市民の「協働と連携」の輪を広げるとともに、子どもの居場所づくりや、子ども達の主体的な活動を支援・推進する各種事業を展開することにより、子ども達の地域への愛着を育て、次代を担う人材を育てる必要があります。



施策における取組

家庭・地域・学校との連携

- 子どもたちの心豊かな育みと、地域の教育力の向上を図ることを目的として、放課後子ども教室を実施します。
- 地域とともに子どもを育てていく、という視点に立ち、家庭・地域・学校が連携・「協働して子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指す「地域学校協働活動」を推進します。

体験活動・多世代との交流活動の推進

- 青少年の地域活動・ボランティア活動体験の機会の創出を図ります。
- かるた競技を通した友達づくりや、郷土愛の高まりを目的として、各校におけるかるた学習の実施と、かすかべ郷土かるた大会の開催を行います。



子どもたちの心豊かな育みと、地域の教育力の向上を図ることを目的として、放課後子ども教室を実施します。（再掲）

家庭教育の推進

- 家庭の教育力の向上を図るため、講座や講演会を関係団体や関係機関と連携して開催するなど、学習機会の充実を図ります。
- インターネットや携帯電話の適切な利用について、保護者の理解を促します。
- 「家庭教育アドバイザーや」ネットアドバイザーなど、県が養成するアドバイザーとの連携を図ります。

だれに対して、
どのような状態
になれば目的を
達成するかを記
載しています。

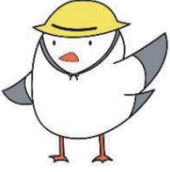
施策に関連する
行政計画を示し
ています。

施策の現状と、
解決に向けて取
り組む課題を示
しています。

目的の実現に向
けて取り組むべ
き施策の内容を示
しています。



(ゆらりん)マークは、国土強靱
化地域計画として位置づけられ
る取組を示しています。



市の鳥ユリカモメをイメージした「ゆら
りん」は、ヘルメットで身を守る「強
さ」と水面の揺れにも動じない「しなや
かさ」を兼ね備えた市の防災キャラク
ターです。
今では防災減災に向けた啓発活動で活躍
しています。

75

第2次春日部市総合振興計画

成果指標	現状値	目標値	目標値の根拠
①放課後子ども教室の登録児童の割合	28.8% 2016年度（平成28年度）	30.0% 2022年度（平成34年度）	放課後子ども教室を全校で実施しても、15校で実施した場合と同程度の登録児童の割合があることを目標とします。

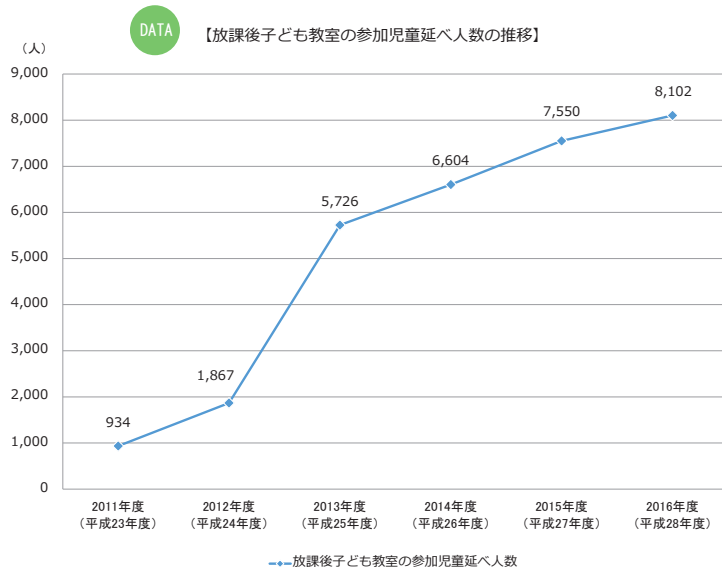
主な事業	事業内容
放課後子ども教室推進事業	放課後等における子どもたちの安心・安全な活動およびさまざまな体験活動の場として「放課後子ども教室」を実施するものです。⇒成果指標①

市民・地域との協力

- ・青少年がさまざまな体験や交流を通して「生きる力」を身につける環境づくりへの連携

春日部市独自の魅力

- ・市独自の郷土かるたを作成し、かるた大会を実施することや、各学校でかるた学習を実施するなどして、郷土学習に力を入れています。



施策の目的の達成度を測るための成果指標です。

原則として、現状値は2016年度（平成28年度）、目標値は前期基本計画の最終年度である2022年度（平成34年度）の数値を記載しています。

成果指標に関連する主な事業を示しています。

施策の実施に当たって、市民・地域に期待される協力の内容を示しています。

市独自の魅力発信に関連する事項を示しています。

施策に関連する参考資料として、データや写真等を示しています（データ掲載がない施策もあります）。

